



DMX制御されたドーム内周のLED投光器と、ポールから外野フェンス上部に設置された2面のリボンビジョン

東京ドーム

650台のLED投光器をDMX※制御、映像・音響も連動しドーム空間を演出
 東京ドームは、2022年3月に1988年の開業以来初めての大規模改修を完了した。2016～17年にかけてアリーナ内のHIDランプをLED投光器に更新しており、今回の改修ではLED照明のDMX制御を行うとともに、外野フェンス上部にリボンビジョンを設置し、照明・映像・音響が連動した空間演出を実現した。株式会社東京ドーム 東京ドーム部 副部長兼企画渉外グループ長 若林 聡氏は「今回の改修では従来の4倍を超える大型ビジョンを設置し、外野フェンスのポールから2面合計約107mのリボンビジョンを設置したことで、映像が

※照明器具を調光・制御するための通信規格

視界いっぱい広がった。それに加えて、ドーム全周に設置された650台のLED投光器をDMX連動制御することにより、新しい観戦体験が提供できた。開幕戦から現場に出ているが、お客様が演出を見た瞬間に発した『おっ、すごいな』という声を聴き、手応えを感じた。今後は試合だけでなくイベントでも照明・映像・音響の連動演出を促したい」と語る。また、観客席や飲食施設を拡充するとともに、入場や決済に顔認証システムを導入。東京ドーム場内の全売店を完全にキャッシュレス化した。今後は、周辺で進む東京ドームシティのリノベーションに合わせて、同様なキャッシュレス化の取り組みの展開も検討されている。

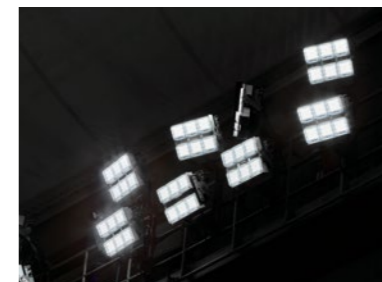


東京ドーム

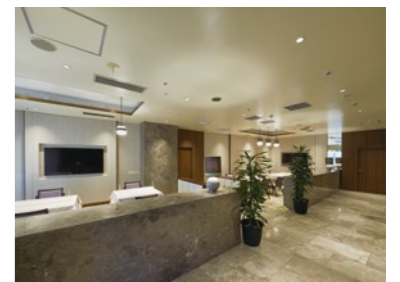
■球場照明・映像設備改修工事
 所在地／東京都文京区後楽
 事業主／株式会社東京ドーム
 施工／株式会社竹中工務店
 電気工事／株式会社関電工
 竣工／2022年3月



(上) LED投光器や大型ビジョンと連動するリボンビジョン<STRIKE OUT時の演出>
 (下) 外野フェンス上部のリボンビジョン<HOME RUN時の演出>



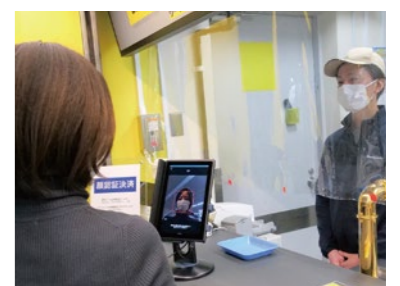
DMX制御が追加された大光束 (86,000 lm) のLED投光器



法人向けエア「THE SUITE TOKYO」のスイートレストランに採用されたLEDダウンライト



顔認証で入退管理する入場ゲート (東京ドーム・巨人軍主催試合のみ)



顔認証によるキャッシュレス決済

主な提供設備

- リボンビジョン ● 照明制御システム ● LED照明器具
- 顔認証 入退セキュリティシステム「KPAS」

お客様の声や照明演出の動画をご覧ください



※大型メインビジョンは、パナソニック製ではありません。